

人権だより No.288(2022.2)

心が動く1年2組

生徒部 課長・二宮 成夫

わたし ねん くみ ふくたん
私は、1年2組の副担をしています。31名の明るく素直な生徒
が多いクラスです。わたし かん 感じたクラスの ようす しょうかい
私が感じたクラスの様子を紹介します。

あさ かい れんらくじこう つた あと たんにん よしづみせんせい いろいろ はなし
朝の会、連絡事項を伝えた後、担任の吉積先生が色々な話を
されます。「人間は姿勢を正すことで健康な体も維持できるし
がくりよく こうじょう
学力も向上しますよ。」すぐにクラスみんなの背筋がぴんと
伸びました。

がつ ちゅうかんこうさ しょにち あさ かい にんげん あさ
5月、中間考査の初日の朝の会で「人間は、朝ごはん
を食べると顎が動くので脳が目覚めます。朝ごはん食べてきましたか？
あご うご しょう
顎を動かし脳をシャキッとさせ、今日からのテストがんばりましょう。」
すると、みんなの白いマスクが、ガクガク動き始めました。

わたし ようす うし み みていてクスクスと笑ってました。ひとり だんし あさ かい お
私はその様子を後ろから見ていてクスクスと笑ってました。一人の男子は朝の会が終わるまでず
とマスクが上下してました。ほんとう すなお おも
本当に素直だなと思いました。

がつ がくねんしゅにん しばせんせい はつあん じゅぎょう
6月に学年主任の芝先生の発案で授業クラスマッチをしました。一週間、授業への取り組みを教科
担任にひょうか さいしゅうび きんようび がつかつ とき しゅちゅう よしづみせんせい か わたし ひょうか
担任が評価します。最終日の金曜日、学活の時、出張だった吉積先生の代わりに私が評価していると、
すうめい せいと あつ ひっし み お
数名の生徒が集まってきて、必死に見つめていました。つけ終わると「やったきつと1番だ、やった。」と
おおよろこ ちゅうがく1ねんせい なにごと いっしょうけんめい とく きも つた
大喜びしました。中学1年生の何事にも一生懸命に取り組む気持ちが伝わってきてすごいなど
おも とうとく じゅぎょう
思いました。道徳の授業でこんなこともありました。きょうかしよ よ
教科書を読んで、この時の登場人物の気持ちについ
てはな あい をしました。わたし ぶんしょう だけに なに かん せいと
話し合いをしました。私にはその文章だけでは何も感じるできませんでした。でも生徒はびっくり
する ような かんそう つぎつぎ はっぴょう かんそう がでてくるのかな？ その発表している姿を見て
いと、なん わたし こころ
何だか私の心がきれいになっていくような気がしました。

じんせい たかん ちゅうがく こうこうじだい
人生でもっとも多感な中学・高校時代は、あらゆることをよく感じる時期で、目の前で起こる様々なこ
ころ つぎつぎ ひ
とに心が次々と引きつけられていきます。そして、かんしん も からだ うごき こうどう うつ あつ
心に閉心を持つと体がすぐに動き、行動に移し、熱くなつ
りすぐに冷めてしまったりしているでしょう。まいにち いそが たの ちい びんかん
毎日が忙しくとても楽しいでしょうね。小さなことにも敏感に
こころ うご おお きゅうしゅう
心が動き、多くのことを吸収することができるみんなが、とてもうらやましく思います。その反面、負の情報
にもびんかん ほんのう いや ことば う
敏感に反応し、嫌な言葉まで受けとめてしまうことがあるのではないのでしょうか。嫌な言葉は聞き流
すことができるといいですね。



みんなはこれから色々な場面でたくさんのことに心が動かされると思います。良いこと悪いこと、楽しいこと、嫌なことを正しくキャッチして行動に移してほしいと思います。学校という所は、生徒にも教師にとっても楽しい所でなければいけないと思います。南中生のみんななら、そんな学校にできるはずです。心が敏感に動く今だからこそ、できることがたくさんあると思います。遠慮せず、素直な心でたくさんのごことを吸収してください。みんなで楽しい学校にしましょう。

【人権委員の声】

今の私たちには周りの情報をすぐに吸収し、行動に移すことができる力があります。その一方で、負の情報にまで敏感に反応してしまい、自分の心を傷つけてしまうことがあると思います。それらを聞き流すことも大切ですが、そうならないためにひとりひとりが相手の立場になって正しく行動することが学校を皆にとって楽しい場所にするにつなげるのではないかと感じました。

(5年 沖田央菜)

学年が上がるについて良い意味でも悪い意味でも場の空気を読んでしまい遠慮がちになってしまいましたが自分の気持ちには素直に向き合い、今のうちにしかできないことを楽しみたいです。

(5年 信田 美月)

中学1年生だった時を思い出しました。今とは違って結構発表もしていたし、何事にも頑張っていた気がします。もう一度中学1年生のように初心に帰って一生懸命自分なりに頑張りたいです。

(3年 田中深夏)

私は、今の自分だからこそできること、感じられることを大切にしていけないなと思いました。今の時期に、いろんなことを学んで、様々なことに関心を持てるようにしたいです。また、いろんなことに敏感に反応することは良いことも悪いこともあるので、正しい行動をするようにしようと思いました。(2年 二宮萌)

僕もこの文章を見て心を動かされました。同じ1年生のクラスなのに、とても驚きを感じました。僕も素直な生徒になれるよう頑張りたいです。(1年 岡部 佑吾)

いろいろな場面で心が動かされるけど良いことや悪いことをしっかり判断して正しく受け止められるようにしたい。(2年 赤松 一飛)

僕も文章に書いてある生徒たちのように、身近にあるものや、あった事で感動できるようになりたいです。(5年 福本漣)

私はひとつひとつの相手の言葉に過剰に反応してしまったり、相手が特に気にしていないようなことでも1日中反省したりすることが多いので、過ぎたことは過ぎたこととして、毎日楽しく過ごしていきたいと思いました。(4年 甲斐茜)